



# 遊佐高かわらばん

## 山形県立遊佐高等学校

第 65 号 (平成 29 年 12 月発行)

### この号の内容

- 1 「デュアル実践」成果発表会
- 2 “いのち”の学び
- 3 自作絵本で読み聞かせー遊佐保育園ー
- 4 合唱部 歌の贈りものーゆうすいー
- 5 夢を拓く北リジョンユースフォーラム in 札幌

## 「デュアル実践」成果発表会

遊佐町内事業所における長期職業体験 平成 29 年 9 月 29 日

「デュアル実践」は、4 月から 8 月までの毎週水曜日に同一事業所で終日インターンシップ(職業体験・実習)を行う授業で、昨年度から山形県では遊佐高校で初めて実施しています。今年度は、18 名の生徒が 14 事業所に分かれ、試験や夏期休業期間を除く 12 日間取り組みました。

成果発表会では、生徒一人ひとりが、失敗や苦労したことなどを紹介しながら、「デュアル実践」で学んだことを発表しました。その後、事業所代表として株式会社日本海運輸代表取締役 渋谷浩 様、県教育庁、遊佐町教育長 那須栄一 様の 3 名から、「人への感謝の心や態度も成果の一つ」、「生きるには、人や社会に役に立つ生き方がある」等の講評をいただきました。

受け入れ事業所の皆さんをはじめ多くの方々から出席いただき、「デュアル実践」に取り組んだ生徒はもちろんのこと、遊佐高生全員が、自分達の学びが地域をはじめとする多くの人から支えられていることを知ると同時に、期待についても実感する成果発表会となりました。



生徒一人ひとりがステージで発表。発表後の質疑の時間では、たくさんの質問も出され盛り上がりました。



事業所さんをはじめ多くの地域関係者から参加いただきました。

## “いのち”の学び

### 映画「うまれる」& ゴルゴ松本氏講演会「命の授業」

家族、命、人との繋がりについて考え、これからの自分の在りようや周囲の人との関わり方を探る新たなきっかけとして、映画「うまれる」の鑑賞会とゴルゴ松本氏の「命の授業」を実施しました。

映画「うまれる」の鑑賞会を、平成29年7月21日(金)に本校体育館で実施しました。蒸し暑い中でしたが、タオル片手に真剣に鑑賞しました。ほぼ全員が「命の大切さを感じることが出来た」とアンケートに回答しており、「命の大切さと親の大切さがわかった。僕を産んでくれたことに感謝し、親が育ててくれる今を大切に生きていこうと思った」など、すべての人が感想を書き残し、深い学びに繋がりました。



ゴルゴ松本氏

平成 29 年 9 月 28 日(木)には、ゴルゴ松本氏を招いた「命の授業」を遊佐中学校と合同で実施しました。最初に紹介された漢字が『言葉』。「いい『言葉』にはいいもの集まる。きれいな『言葉』にはきれいなもの集まる。・・・」、「元気があれば何でもできる」、「継続は未来の自分の力になる」など、ゴルゴ松本流メッセージをたくさん受け取り、記憶に残るものとなりました。

## 自作絵本で読み聞かせ —遊佐保育園—

授業「生涯芸術・美術」で制作した絵本を使い、遊佐保育園での読み聞かせを11月15日(水)に実施しました。

絵本の読み聞かせの前には、表裏に人形画が描かれたウチワをクルクルと返して操作するウチワ型紙人形劇「ペーパーサート」で、桃太郎を披露しました。鬼退治する場面では、園児から大きな声援もあり、大いに盛り上がりました。

絵本の読み聞かせでは、園児に「この鳥は何?」、「熊さんはどうするのか?」などの問いかけをすると、園児からは返答とともに様々な質問や感想が飛び出すなど、絵本の世界が教室中に広がる賑やかで楽しい時間を過ごすことができました。本校生徒にとっても制作した作品を披露する喜びや楽しみとともに、新たな課題と意欲も生まれるものとなりました。

総合学科となった遊佐高校では、今回の「生涯芸術・美術」のように学校で独自に学習内容を企画した学校設定科目という授業を数多く展開しています。



## 合唱部 歌の贈りもの —ゆうすい—

生徒数減少に伴い部活動も縮小方向での見直しが続いてきましたが、今年度、合唱部を創部しました。少ない部員ですので、全国規模の合唱コンクール予選への出場とはいきませんが、地域とのつながりを大切に活動に取り組み始めました。

遊佐高校合唱部は、今年できたばかりの部です。部員は5名と少ないですが、少人数だからこそできる音の重なりや、美しさを大切にすることを目標に毎日楽しく部活動に励んでいます。9月からは、月1回のペースで学校の近くの特別養護老人ホームゆうすいさんで歌う機会を与您いただきました。この機会を励みに、施設の方に楽しんでいただけるような合唱を目指し、日々努力しています。まだ、思うように歌うことはできていませんが、聴いてくださるみなさんが、少しでも笑顔になれるような合唱を目指してこれからも頑張ります。(合唱部部长 奥泉 鈴音)



## 国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョン / 札幌市 『夢を拓く北リジョンユースフォーラム』参加

『夢を拓く北リジョンユースフォーラム』が、8月4,5日に札幌市で開催され、県の代表として本校2年の佐藤乃綾さんが参加しました。フォーラムでは、東北大学特任教授 齋藤幸男 先生の「～いのちをつなぐ教育～震災経験をとおして」の基調講演を聴き、北日本各地から集まった高校生と様々な意見交換を行いました。

フォーラムでは、班毎に「東日本大震災の被災地の少しでも早い復興に向けて何ができるのか」や「高校生の提言」を考えたりしました。最初は話し合いに参加できるか不安もたくさんありましたが、班の人とすぐ仲良くなることもでき、楽しく話し合うことができました。とても素晴らしい思い出が出来て本当によかったです。

(出席者：佐藤乃綾)



右から3人目が本校生の佐藤乃綾さん

